

第6章 防府市における公共交通の課題 新旧対照表

旧：前回協議会資料P55～58

新：今回協議会資料P55～57

1. ネットワーク形成と利用環境に関する課題

① 都市核と各地域を結ぶ持続可能な公共交通ネットワークの形成

① 都市核と地域核を有機的に結ぶなど、コンパクトなまちづくりに資する公共交通ネットワークを形成する必要があります。

② 路線の効率化や利用促進等により財政負担の増加抑制に努め、持続可能な公共交通ネットワークとしていく必要があります。

③ 市中央部における医療機関・商業施設等へのアクセスの利便性向上を図る必要があります。

④ 公共交通サービスが行き届いていない地域において、地域の实情に応じた高齢者等の移動手段の確保が必要です。

⑤ 通勤・通学などの日常的な移動や広域的な交流を支えるため、広域交通を維持することが必要です。

⑥ 観光に適したバス路線の維持・確保が必要です。

② 公共交通の利便性の向上

⑦ 関係事業者の連携により、より良いダイヤ編成を行うなど、乗り継ぎの利便性向上を図る必要があります。

⑧ バリアフリー化を促進するなど、利便性の向上を図る必要があります。

⑨ 地域や事業者と連携して、待合環境を整備する必要があります。

2. 高齢化に関する課題

① 高齢化に対応した移動支援の確保

④ 公共交通サービスが行き届いていない地域において、地域の实情に応じた高齢者等の移動手段の確保が必要です。(再掲)

⑩ 自らの移動手段を持たない高齢者への移動支援を、継続して実施する必要があります。

3. 協働・連携に関する課題

① 関係者との協働・連携

⑩ 市民、交通事業者、行政をはじめとする関係する主体が協働・連携し、一体となって公共交通の課題解決に取り組む必要があります。

1. ネットワーク形成に関する課題

① 持続可能な公共交通ネットワークの形成

① 都市核と地域核を有機的に結ぶなど、コンパクトなまちづくりに資する公共交通ネットワークを形成する必要があります。

② 路線の効率化や利用促進等により財政負担の増加抑制に努め、持続可能な公共交通ネットワークとしていく必要があります。

③ 市中央部における医療機関・商業施設等へのアクセスの利便性向上を図る必要があります。

④ 通勤・通学などの日常的な移動や広域的な交流を支えるため、広域交通を維持することが必要です。

② 市民と来訪者の移動手段の確保 (新設)

⑤ 公共交通サービスが行き届いていない地域において、地域の实情に応じた移動手段の確保が必要です。

⑥ 観光に適したバス路線の維持・確保が必要です。

⑦ 自らの移動手段を持たない高齢者等に対する移動支援が必要です。

2. 利用環境に関する課題

① 公共交通の利便性の向上

⑧ 関係事業者の連携により、より良いダイヤ編成を行うなど、乗り継ぎの利便性向上を図る必要があります。

⑨ 地域や事業者と連携して、待合環境を整備する必要があります。

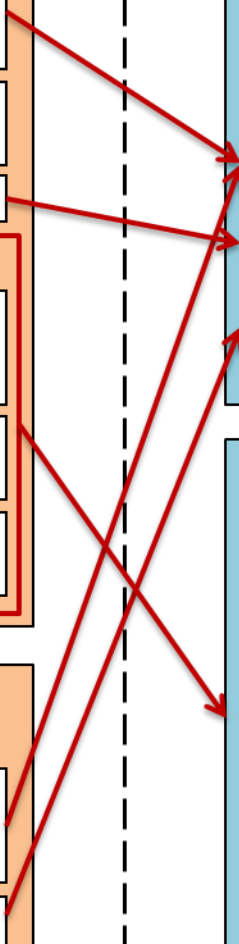
⑩ 公共交通に関する分かりやすい情報提供を行う必要があります。(新設)

⑪ 車両や施設などのバリアフリー化を促進し、高齢者等が安心して利用できる環境づくりを進めていく必要があります。

3. 連携・協働に関する課題

① 関係者との連携・協働

⑩ 市民、交通事業者、行政をはじめとする関係する主体が連携・協働し、一体となって公共交通の課題解決に取り組む必要があります。



“公共交通の課題”と“目標・事業”の体系図

“公共交通の課題”

1. ネットワーク形成に関する課題

- ① 持続可能な公共交通ネットワークの形成
- ② 市民と来訪者の移動手段の確保

2. 利用環境に関する課題

- ① 公共交通の利便性の向上

3. 連携・協働に関する課題

- ① 関係者との連携・協働

“目標・事業”

目標1 既存の骨格を活かした効率的な公共交通ネットワークの形成

- 事業1 バス路線の再編
- 事業2 市街地循環線の導入検討

目標2 公共交通サービスが行き届いていない地域への移動手段の確保

- 事業3 地域の実情に応じた公共交通サービスの検討
- 事業4 多様な移動支援による移動手段の確保

目標3 誰もが利用しやすい公共交通環境の充実

- 事業5 各交通モード間のダイヤの調整
- 事業6 車両や施設のバリアフリー化の推進
- 事業7 乗継拠点の整備と待合環境の向上
- 事業8 分かりやすい情報の提供
- 事業9 関係主体の連携による利用促進等